

ユルゲン・シュミットフーバー氏のSakana AI参画：世界モデルと産業用AIの未来



LSTM共同開発者シュミットフーバー氏がSakana AIチーフ・サイエンティフィック・アドバイザーに就任。「世界モデル」と「再帰的自己改善（RSI）」を融合させ、日本の製造・ロボティクス分野でのAI社会実装と研究開発効率化を目指す。

参画の背景と狙い（技術的シナジー）



世界モデルと自己改善AIの融合
仮想環境でAIが試行錯誤と自己改良を繰り返し、
実機動作へ還元する開発を推進。



強固な研究基盤と共同研究の実績
CEOデビッド・ハ氏との論文「World Models」
などの知見を活かしRSI Labを牽引。

時期別の予測影響（ロードマップ）

